

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成17年7月28日(2005.7.28)

【公開番号】特開2004-126345(P2004-126345A)

【公開日】平成16年4月22日(2004.4.22)

【年通号数】公開・登録公報2004-016

【出願番号】特願2002-292237(P2002-292237)

【国際特許分類第7版】

G 0 2 B	5/08
B 3 2 B	27/00
C 0 8 J	9/36
G 0 2 B	5/02
G 0 2 F	1/1335
G 0 2 F	1/13357
// C 0 8 L	67:00

【F I】

G 0 2 B	5/08	A
B 3 2 B	27/00	N
C 0 8 J	9/36	C F D
G 0 2 B	5/02	B
G 0 2 F	1/1335	5 2 0
G 0 2 F	1/13357	
C 0 8 L	67:00	

【手続補正書】

【提出日】平成16年12月21日(2004.12.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

内部に気泡を含有する白色フィルムの少なくとも片面に光安定剤を含有する塗布層が設けられており、該塗布面の60°光沢度が40%以下であり、かつ十点平均粗さRzが2500nm以上であることを特徴とする光反射フィルム。

【請求項2】

塗布面の中心面山高さRpが3000nm以上であることを特徴とする請求項1に記載の光反射フィルム。

【請求項3】

光安定剤を含有する塗布層が疎水処理あるいは疎水性表面を有する有機/無機粒子を含有していることを特徴とする請求項1または2に記載の光反射フィルム。

【請求項4】

光安定剤を含有する塗布層が疎水処理球状シリカ粒子を含有していることを特徴とする請求項1または2に記載の光反射フィルム。

【請求項5】

内部に気泡を含有する白色フィルムの比重が0.7~1.1の範囲であり、かつ、該白色フィルムが主にポリエステルにより構成されていることを特徴とする請求項1~4のいずれかに記載の光反射フィルム。

【請求項 6】

画像表示用バックライト装置に用いられることを特徴とする請求項1～5のいずれかに記載の光反射フィルム。

【請求項 7】

請求項1～6のいずれかに記載の光反射フィルムが用いられてなることを特徴とする画像表示用バックライト装置。